

【樹木・草花の部屋】

ペラルゴニウム（フウロソウ科ペラルゴニウム属

Pelargoniumgrandiflorum hybrids)

和名；ペラルゴニウム **別名**；夏咲き天竺葵 **英名**；Fancy geranium, Show geranium
フウロソウ目 常緑多年草

原産地；南アフリカ

花言葉；愛情、尊敬

花の色；白,赤,桃,橙,紫,複色



← **写真-1** ペラルゴニウム

撮影日：2004年5月23日

撮影場所：奈良県大和郡山市

M邸にて

撮影者：Mさん

ゼラニウムは寒さに強い？我が家では毎年、屋外で冬を越します。念のため、霜よけはしていますが、落葉樹の下でも、春になると元気に新芽を芽吹かせてくれます。放任すると、どんどん高くなり、下の方がみすぼらしくなります。年に何回か切戻して、出来る限り、草丈を低く保つようにしています。ヒョロヒョロとした感じではなく、どっしりとした景観が楽しめます。



← **写真-2** ペラルゴニウム

撮影日：2004年5月23日

撮影場所：奈良県大和郡山市

M邸にて

撮影者：Mさん

写真-3 ペラルゴニウム →

撮影日：2004年5月7日

撮影場所：奈良県大和郡山市

M邸にて

撮影者：Mさん



【樹木・草花の部屋】

写真-4 ペラルゴニウム ⇒

撮影日：2004年5月13日

撮影場所：奈良県大和郡山市

M邸にて

撮影者：Mさん



←写真-5 ペラルゴニウム (モミジバゼラニウム)

撮影日：2004年5月13日

撮影場所：奈良県大和郡山市

M邸にて

撮影者：Mさん

(1) ~ (5) とともに一般的なペラルゴニウムですが品種名不詳。なにせ、似かよった花が多いもので、特定するには素人には・・・。特に (5) はモミジバゼラニウムと呼ばれている種です。

<ちょっと一言>

ペラルゴニウムは南アフリカ原産の種などの交雑によって作出された園芸品種群。和名では「夏咲き天竺葵」と呼ばれます。

ペラルゴニウムとゼラニウムの分類は結構、複雑？なようです。

ゼラニウムは園芸上の名称でペラルゴニウム属に属し、仲間には蔓性のアイビーゼラニウム、夏咲のペラルゴニウム、香りのよいニオイゼラニウムがあるそうです。テンジクアオイ類は本来、ペラルゴニウム属に含まれているようですが、古くからゼラニウムの名前で親しまれてきたため、そのまま残っているようです。

園芸店などでは、ペラルゴニウムとゼラニウムを意識的に区別する場合は、ペラルゴニウム属のうち一季咲きのものをペラルゴニウム、四季咲きのものをゼラニウムとしているようです。